

従業員は家族 その健康を考えるのは 会社として自然なこと

旭建設株式会社

平成30年度 健康宣言優良事業所『金』認定
平成30年度 宮崎県健康長寿推進企業等知事表彰
最優秀健康長寿推進賞
2021 健康経営優良法人(中小規模法人部門)

日向市向江町1丁目200番地
TEL.0982-52-1234

従業員数：70名

■事業内容：土木工、とび・土工工事、石工事、鋼構造物工事、
舗装工事、しゅんせつ工事、塗装工事、水道施設工事、解体工事

●ここがポイント！

- ☑ 心身ともに元気だから良い仕事ができる
- ☑ 残業禁止で自分の時間を大切にすることで
高いモチベーションで仕事ができる

健康経営を始めたきっかけは？

「健康が一番」と多くの経営者がおっしゃっていますが、まさにその通りで家族である従業員の健康を考えるのはごく自然なことです。心身ともに元気で、明るくはつらつと働いてもらうことが良い仕事、企業の業績につながりますからね。

どんな取り組みを されているのですか？

始業前のラジオ体操や非喫煙者への健康維持手当の支給、クラブ活動費の助成など多くの取り組みをしていますが、中でも効果を実感しているのが残業の禁止です。

仕事を定時で切り上げて、そこからは家族サービスなり、趣味なり、

健康に配慮したドリンクを無料や社員価格で提供しています



ゴルフ以外にも、釣り、マラソン、ミニバレーなどクラブ活動が活発

自分の時間に使ってもらおう。そうして気持ちよく1日を終わることで、翌日気分良く出社してもらえます。ダラダラと残業するよりも、その方がよっぽど良い仕事ができますからね。しかも、残業

ができないとなると、そのためにはどうすればよいのかを考えるので仕事の効率も上がります。

さまざまな取り組みを通じて感じるのは、心の健康の大切さです。離職率にも直結しますからね。ラジオ体操でもクラブ活動でも、ただ体を動かすことが良いのではなく、その場でのコミュニケーションを通じて仲間意識が高まることで心も健康になる。心身ともに健康。それが何よりだと思います。



健康経営の すすめ

代表取締役社長 黒木 繁人

健康経営を始める最初の段階では、当社でもそうしたのですが、ある程度強制にするのが良いかもしれません。本当に従業員のことを考えての取り組みであれば、従業員がそのことをわかってくれる時がくるでしょうし、そうなれば自分たちから率先して取り組んでくれるようになりますよ。